

「いいえ」と言う, 「いいえ」を受け入れる

天の御父はわたしたちを愛しておられ、わたしたちの安全を望んでおられます。必要なときに「いいえ」と言うこと、そしてほかの人が「いいえ」と言ったときにそれを尊重することで、自分もまわりの人たちも安全であることができます。

時には、ていねいな言葉で「いいえ」と言う必要があります。



「いいえ、けっこうです。かわりに水をもらえますか？」

次はあなたの番です！あなたが、ていねいな言葉で「いいえ」と言う必要があると想像してください。あなたなら何と言いますか。

時には、強い言葉で「いいえ」と言う必要があります。



「そんなの見たくない！わたしたちはそれを見るべきじゃないわ。」

次はあなたの番です！あなたが、強い言葉で「いいえ」と言う必要があると想像してください。あなたなら何と言いますか。

時には、わたしたちの安全と健康のために、人から「いいえ」と言われることがあります。



「ごめんね、行ってはだめよ。それは安全じゃないの。」

時には、いやな気持ちを感じている人から「いいえ」と言われることがあります。



「やめてよ！ぼく、この遊びは好きじゃない。」

次はあなたの番です！だれかがあなたに、何かをするのをやめてほしいと言っているところを想像してください。あなたはどうすればよいでしょうか？

次はあなたの番です！大人から「いいえ」と言われて、あなたはそれが気に入らないところを想像してください。あなたはどうすればよいでしょうか？

あなたが「いいえ」と言っても、相手が聞いてくれなかったらどうすればよいでしょうか。相手があなたをきずついたり、いじわるなことをしてきたら、どうすればよいでしょうか。

- ★ できれば、その場をはなれます。
- ★ 信頼できる大人に、何があったかを話します。
- ★ あなたは悪くないことをわすれないでください。
- ★ 何がおきても、天の御父とイエス・キリストがいつもあなたを愛しておられることを知っていてください。